

第20期

自 平成22年6月 1日
至 平成23年5月31日

経営指針書

ACTION ~ 明るい未来を勝ち取るために ~



株式会社 サンリッチ

神奈川県相模原市中央区淵野辺本町2-1-8

TEL 042-753-4649

URL <http://www.sunrich.co.jp>

目次

経営計画発表にあたって	3
経営理念	4
企業目的・事業目的	5
経営方針	6
品質方針	7
情報セキュリティー方針	8
環境方針	9
品質向上委員会 目標・計画	10
情報セキュリティー委員会 目標・計画	11
環境委員会 目標・計画	12
新商品開発委員会 目標・計画	13
経営指針CA委員会 目標・計画	14
社風づくり	15
我侬会 目標・計画	16
経営戦略	17
営業戦略	18
営業（川北） 目標・計画	19
長期事業計画	20
中期事業計画	21
短期事業計画	22
単年度事業計画	23
経営者・経営陣に関する計画	24
営業・販売に関する計画	25
生産・製造に関する計画	26
仕入に関する計画	27
社員共育に関する計画	28
社員の福利厚生に関する計画	29
アフターサービス・クレーム処理に関する計画	30
協力業者に関する計画	31
設備に関する計画	32
挨拶（電話）・清掃に関する計画	33

経営指針発表にあたって

一昨年に続き、昨年度も大変厳しい状況が続きましたが、3月末で自動車、電機、半導体関連などの大手企業は、営業利益を回復しつつあります。しかし、我々中小企業への波及効果は、あと半年程度かかるのではないかと考えています。なぜなら大手企業の今年度予算は、3月末までに決まっており、その予算の中でしか仕事が動かないからです。仮に予算が上方修正された場合、早くても下期の10月からの動きになると予想されます。

そんな中、わが社も大変厳しい状況が続いていますが、スローガン通り、何とか「生き残る」ことができ、なんとか第20期を迎えることができました。今年度は、強みを活かし、オンリーワン企業を目指します。これから生き残っていくには、ありきたりではありますが、成功している企業は、キラリと光るものを持って居り、オンリーワンがキーワードであると感じています。

私が口を挟まなくても、自ら(みんな)で行動し、問題解決できる組織が出来上がってきたと感じています。私としては、良い印象ではない言葉かもしれませんが、「売上重視、売上至上主義」を買いたいと思っていますので、みなさんが、忙しくて悲鳴を上げるくらいの仕事量を確保すべく行動していきますので、がんばって下さい。

幹部の方には、研修会などを通して、今後自分がやるべきこと、すべき行動を考え、身に付けて貰いたいと思っています。

我仮会メンバーの方々には、技術の進歩が激しい中、新しいことや仲間がやっている仕事などに興味を持ち、より効率的な仕事ができるように努めて下さい。

今春入社した方は、社会人としての自覚を持ち、働き甲斐を見つけ、早く戦力になることを期待しています。

この1年は、全社一丸となり、ガムシャラに仕事に取り組み、最後にみなさんと笑顔で居られることを夢見てがんばって行きたいと思います。

平成22年6月1日
代表取締役 長谷川 剛

経営理念

「相互発展」

～ Win・Win ～

- 1．私たちは、真心溢れる、人と人とのコミュニケーションを大切にし、共に学び、共に成長します。
- 2．私たちは、伝統文化を守りつつ、未来を切り拓き、夢と希望を創造し、地域社会の発展に貢献します。

企業目的・事業目的

企業目的

- 1 . 私たちは、情報処理技術を通して、**ゆとり**を提供し、地域社会の発展に貢献します。
- 2 . 私たちは、お互いを尊重し合い、積極的に行動して、夢と喜びを実現します。
- 3 . 私たちは、助け合いの心を持ち、お互いの絆を深め、真に誇りある職場を創出します。

事業目的

- 1 . 私たちは、利便性・生産性・メンテナンス性を意識した、システム作りを目指します。
- 2 . 私たちは、より便利で豊かな生活を提供し、社員・会社・株主・地域社会に利益を分配します。

経営方針

1. 「顧客満足」

お客様とのコミュニケーションを大切にし、システムに反映します。また、製品がどのように使われるのかを考慮し、より良い製品を作ります。

2. 「時代の変化に挑戦」

個人の能力・個性を最大限に発揮し、時代の変化に果敢に挑戦し、社会に役立つ製品を作ります。

「優れたものが生き残るのでなく、変化するものが生き残る」

チャールズ・ダーウィン「進化論」より

3. 「地域社会に貢献」

ソフトウェア同業種交流会「S a s i i a」や「さがみはらIT協同組合」での活動を通して、情報処理産業の発展に貢献し、地域社会に雇用を創出します。

4. 「利益の分配」

全社員の努力により得られた成果は、社員・会社・株主・地域社会に分配します。

品質方針

- 1 . お客様とのコミュニケーションの中から期待にお応えできるシステムを創造します。
- 2 . 全社を挙げて品質マネジメントシステムを積極的に推進し、業務プロセス及び技術の質を高めます。
- 3 . 時代の変化に挑戦する技術との整合性を保つため、数値化可能な品質目標を設定し、実行します。
- 4 . 品質向上委員会を中心にPDCAを行ない、さらなる品質向上のため、見直し・改善をいたします。

情報セキュリティ方針

- 1 . 情報セキュリティマネジメントシステムの体制を整え、情報セキュリティの維持、向上の取組みを行うものとし、更にこれらの取組みを定期的に監査し、改善に努めます。
- 2 . 保有する重要な情報資産を機密性、安全性、可用性の観点からリスク評価を行い、情報セキュリティ体制のもと適切な情報資産の保護に努めます。
- 3 . 情報資産に携わる社員に対し、情報セキュリティへの取組み及び向上を目的として、積極的に教育活動を行うものとし、
- 4 . 当社が取り組む情報セキュリティに適用される全ての法令、その他の規範を遵守するよう努めます。
- 5 . 情報セキュリティ委員会を中心に社会的変化、技術的变化、法令等の変更などに伴い、見直し・改善をいたします。

環境方針

株式会社サンリッチは、社会の一員として、地球環境保全が人類共通の課題であると認識し、事業活動において環境保全に配慮し、全社員一丸となって環境保全に取り組むことにより、住み良い社会の実現と次世代・次々世代への継承に貢献します。

【行動指針】

1. 具体的な取り組み内容

CO₂排出量の削減

- ・電気使用量の削減
- ・社用車の効率的利用の推進

廃棄物排出量の削減

- ・ゴミの分別（紙、プラスチック etc）の徹底を推進
- ・廃棄物の3R（減量、再使用、再生利用）の推進

水道水の使用量削減

事務用品のグリーン購入の推進

マイ箸・マイバッグの使用の推進

これらについて環境目標・活動計画を定め、定期的に見直しを行い、継続的な改善に努めます。

2. 地域社会における環境保全活動に対し、積極的に参加し、地域貢献活動を推進します。
3. 関連する環境関連の法規制、条例及びその他の要求事項を順守します。
4. 環境活動レポートを作成し、全社員に周知徹底するとともに、社内外へ公表します。また、協力会社様へも周知し、理解と協力を得ます。

品質向上委員会 目標・計画

目標

1. 顧客の要求事項を100%満たしたソフトウェア製品とサービスを提供する。
2. バグ発生ゼロの実現により顧客満足度100%を目指す。

計画

1. 隔月に1回、品質向上の定例会議を開き、評価や課題を検討する。
2. 作業単位に1回以上、レビューを開き、品質の向上を高める。
3. 見積書のチェックリストを作成し、要求事項の確認を徹底する。
4. 出荷後障害記録表を記入し障害件数を算出することで、工数削減を目指す。
5. 出荷後にアンケートを実施し、顧客満足度を計る。

情報セキュリティ委員会 目標・計画

目標

1. 情報セキュリティ方針の向上

計画

1. 情報セキュリティ方針の実施。
2. 情報セキュリティ方針マニュアルを隔月に1回読み合わせを行い社内での理解を高める。
3. 作業終了時に行うデータのバックアップ管理を徹底する。
4. パソコン、USBメモリのウイルスチェックを毎月行う。
5. セキュリティ試験を実施し、社内での意識を高める。

環境委員会 目標・計画

目標

地球環境を意識し、社内外で取り組める体制を維持

計画

1. 環境方針(9ページ)に基づき、CO2削減に貢献する
2. エコキャップ運動に参加する
「ペットボトルキャップを集めて
世界の子どもにワクチンを」運動の継続
3. 毎週行う社外清掃を積極的に参加する
4. エコアクション21の活動を維持する

経営指針CA委員会 目標・計画

目標

1. 本書で策定した内容について定期的に進捗状況を確認し、その内容に則った方向へ進むよう行動を促し、共に達成する。

計画

1. 毎月1回、事業計画書を元に未着手事項を洗い出し、実行可能と判断される事項があれば、その担当者に対して行動を促す。

新商品開発委員会 目標・計画

目標

1. 自社製品の更なる付加価値を追求する。
2. 事業計画に沿ったiPhoneアプリケーションの開発。

計画

1. 展示会に向けた既存自社製品を対象とした会議を行う。
2. 7月、1月、4月リリース予定のiPhoneアプリの開発。

社風づくり

- 1 . いつも「明るく・楽しく・元気よく・**潔く**」
いよう
- 2 . 元気に挨拶し、みんなに元気を与えよう
- 3 . 相手を思いやり、助け合いの気持ちを持とう
- 4 . 時間と約束を守ろう
- 5 . 時代の変化を捉え、新しいことにチャレンジ
しよう
- 6 . みんなが意見を言える環境を作ろう
- 7 . みんなが意見を聞ける環境を作ろう
- 8 . 整理整頓し、きれいな環境で仕事をしよう
- 9 . 大人の手本になれる大人になろう
- 10 . 当たり前前のことを当たり前前
にやろう
- 11 . お客様に喜んでもらえる製品を作ろう
- 12 . 自分達にできる事から一つ一つ進めて行こう

我俤会 目標・計画

目標

1. 会社における我俤会の役割を明文化する。
2. 我俤会で行う勉強会を充実させ、若手のスキルアップを図る。

計画

1. 我俤会パンフレットを充実させる(12月迄)
2. 我俤会にて勉強会を隔月行う。
(年6回程。必要であれば、社内外から講師の方をお招きする)

経営戦略

- 1．お客様とのコミュニケーションを大切にすることにより、信頼関係を築き、継続的に仕事が頂けるようにする。また、積極的に新規顧客の開拓を行う。
- 2．新製品の開発・販売を軌道に乗せ、相乗効果により、ソフトウェア事業・テスト事業を更に太い幹にする。
- 3．テスト事業の人材を育成し、顧客・売上の拡大を目指す。（売上目標6,000万/年）
- 4．システムでの受注により、リピートが発生する製品に力を入れる。
- 5．1部上場企業など、大手のお客様への営業を強化し、他部署への窓口を広げ、機会を増やす。（新規5社）

営業戦略

- 1 . 待つだけの営業は卒業し、全員で分担して、定期訪問・TEL・メールでの営業活動を積極的に行う。
- 2 . 大手のお客様への営業を強化し、他部署への窓口を広げ、機会を増やす。
- 3 . 当社が得意とする測定器関連の自社製品を開発・製造・販売する。また、消耗品の継続的売上を確保する。
- 4 . システム開発事業部員も積極的に営業に同行し、お客様の意見やニーズの掌握に努める。

営業(大口) 目標・計画

目標

1. IMPACT-201、「くみナビ®」の販売実績を増やす
2. 20期 生産設備事業部 売上目標6000万を達成する
3. 1部上場企業や大手取引先を新規に5社増やす

計画

1. 1社1名ではなく、他部署へ窓口を広げる
2. 各種展示会へ最低年2回は見学する
3. CADを使用した作業(ピン図や加工図)をスムーズに行えるように勉強する
4. 関東で営業を行えるようにする

長期事業計画(2020年まで)

株式の店頭公開をする
総床面積200坪の自社ビルを購入する
年商20億円 経常利益2億円にする
社員を50人にする
新事業Cを決め、開発し、販売開始する。

中期事業計画(2015年まで)

グリーンシート市場に株式公開をする
新事業Aを軌道に乗せる。
新事業Bを決め、開発し、販売開始する。
(女性が活躍できる事業)

短期事業計画(2010年まで)

株式公開に向け、ディスクロージャーする
(会計基準の適合)
新事業Aを決め、開発する。
社員持株会を開始する

単年度事業計画

売上高 1.5 億円 経常利益 2 千万円にする (5 月)

決算賞与を支給する (5 月)

(営業利益の 20%)

「くみナビ®」の販売実績を増やす

新規事業Aの準備のため、定期的に開発会議を行なう

経営者・経営陣に関する計画

長期 強靱な経営体質を作る
後継者を育成する

中期

短期 内部留保する

単年度 安定した収益を上げられるようにし、働き甲斐を持てる会社にする。
(仕組みづくり)

営業・販売に関する計画

長期

中期

短期 営業担当者を2人にする

単年度 売上高1.5億円 経常利益2千万円
を達成する
インターネプコンに出展する

生産・製造に関する計画

長期 全員が情報を共有し、生産性を上げられる仕組みを作る

中期

短期

単年度 品質向上委員会を中心に品質マネジメントシステムを積極的に推進し、業務プロセスの改善を行う

仕入に関する計画

商社との信頼関係を築き、仕入れるだけでなく逆に仕事をもらえる関係になる。

社員共育に関する計画

長期

中期

短期

セミナーなど、年間計画を立て、
スキルアップを目指す

単年度

展示会を積極的に見学に行く
研修会に積極的に参加する
他社の人との交流をする
基本情報試験に若手社員全員合格する
同友会主催の幹部研修会に参加する

社員の福利厚生に関する計画

長期

中期

短期 家族旅行に行く

単年度 社員旅行に行く
定期的に社員親睦会を開く
フットサルチームを結成する
自動販売機を設置する

アフターサービス・クレーム処理に関する計画

アフターサービス

納品後も様子を訪問・TEL・メールなどにより様子をお伺いし、使い勝手など、お客の意見に耳を傾け、次のシステム作りに役立てる。

また、次の仕事が頂けるように、信頼関係を築く。

クレーム処理

トラブル時には、信頼回復の最大のチャンスと捉え、お客様の立場に立って、即対応する。

協力業者に関する計画

ソフトでは、さがみはらIT協同組合・S a s i i aの会員企業を中心に、お互いの得意分野を発揮し合える企業と協力する。

ハード・メカを得意とする企業と協力し、さらに、システムの仕事の売上増を目指す。

協力会社を増やす

- ・ソフト 5社
- ・ハード 2社

設備に関する計画

長期 自社ビルを購入する

中期 営業車を購入する

短期

単年度 電子黒板を購入し、議事録作成の時間短縮をする。

ICレコーダを購入し、打合せの内容を録音することにより、仕様の取り違いなどを減らす。

挨拶(電話)・清掃に関する計画

挨拶 いつでも、誰にでも、明るく元気に挨拶 する

電話 3回以内に必ず出る

清掃 始業前に、毎朝全員で行う

週末には、17:45から、普段出来ないところを行う。

毎週月曜に

「淵野辺 ~ SunRich ポイ捨て抑制活動」
を行なう